

要望書(妻沼聖天山・熊谷市)

1 要望の主題 妻沼聖天山に調和した景観並びに環境の整備

2 要望の主旨 主題である妻沼聖天山に調和した景観並びに環境の整備は、熊谷市との合併を前にした平成16年に妻沼町が合併後につなげるために策定された、妻沼町中心市街地活性化基本計画の中で最優先する事業として、位置づけているものです。平成23年には、埼玉県歴史のみち景観モデル地区に妻沼聖天山(熊谷市)・吾野(飯能市)・深谷宿(深谷市)が指定されるなど、妻沼聖天山への注目度は高まっています。

こうした状況を踏まえて、あらためて妻沼聖天山に調和した景観並びに環境の整備について要望いたします。

3 要望の内容

- ① 点在する看板を規制して、景観の美しさを優先する。
- ② 工作物は、歴史的建造物に相応した色彩等に配慮する。
- ③ 文化庁・埼玉県・熊谷市が示す文化財区域の火気厳禁については、範囲を境内全域に広げて、喫煙所は設けない。
- ④ 聖域としての参道周辺への車両進入(露天商・フリーマーケット・弓道射会)を規制して、樹木の保護につなげる。
- ⑤ ブルーシートや目に触れたくない残骸の後始末を進める。
- ⑥ めぬま観光駐車場と妻沼聖天山駐車場との差別化を図るため、駐車場の有料化を検討する。
- ⑦ 四方からの出入りを規制して、正門である国指定重要文化財「貴惣門」を起点とした動線計画を策定する。
- ⑧ 平和の塔を軸とした、周辺(お祭り広場・遊園地・池など)の整備を進める。
- ⑨ 雷音亭における休憩所としての利用拡充を図る。
- ⑩ 芸術的・文化的な価値があると評される、妻沼聖天山の奉納絵馬(50枚)について、これまでに文化財調査研究会をはじめ平成29年の夏に妻沼展示館で開催された絵馬展に来られた方々からも、日常的に絵馬などが展示され、見られる場所があると良いとの声もあるので、絵馬堂あるいは宝物殿の整備を進める。
また、関連した事で、七五三祈願祭に花を添えている菊花大会の設営(設置並びに撤去)については、めぬま菊花会々員の高齢化等により大変苦勞されており、今後において、めぬま菊花会の存続とともに菊花大会の開催が懸念される。
こうした状況を踏まえると、菊花をはじめとする四季折々の花を展示する施設も必要であり、多目的な機能のある施設を望む。
- ⑪ ホームページによる情報発信を積極的に進める。